

## 会議録

会議名	令和7年度 第2回知立市総合公共交通会議
日 時	令和7年8月18日(月) 午前10時00分～11時30分
場 所	知立市役所 3階 第2・3会議室
次 第	<p>1. 開会</p> <p>2. あいさつ</p> <p>3. 報告事項</p> <p>(1) ミニバスの利用状況について 【資料 1-1～1-2】</p> <p>(2) ミニバス運行事業者の選定について 【資料2】</p> <p>(3) ミニバスガイドの発行について 【資料 3-1～3-2】</p> <p>(4) 知立市公共交通に関する市民アンケート調査の実施について 【資料 4-1～4-2】</p> <p>4. 協議事項</p> <p>(1) ミニバス乗降調査及びバス利用者アンケート調査の実施について 【資料 5-1～5-3】</p> <p>5. その他</p> <p>6. 閉会</p>
資 料	・委員名簿・座席表、事前配付会議資料、当日配付資料(ミニバスガイド、ミニバスガイドポケット、こども manaca おでかけキャンペーン)
出 席 者 《 》は 代理出席 者	<p>【委員】 山崎委員((公財)豊田都市交通研究所主幹研究員部長) 小林委員((公社)愛知県バス協会専務理事) 潮田委員(愛知県タクシー協会刈谷碧南市部長) 上原委員(名鉄バス(株)運輸本部交通企画官) 高井《内藤》委員(名古屋鉄道(株)地域連携部交通サービス担当課長) 川畠委員(愛知県交通運輸産業労働組合協議会幹事) 磯貝委員(知立市身体障害者福祉協議会副会長) 三浦委員(知立青春クラブ連合会会長) 加藤委員(知立市区長会(昭和2丁目区長)) 岩城委員(知立市商工会女性部長) 加藤委員(住民代表) 原田委員(中部運輸局愛知運輸支局首席運輸企画専門官) 石屋《竹之内》委員(愛知県都市・交通局交通対策課担当課長) 立松委員(愛知県知立建設事務所維持管理課長) 服部《山崎》委員(愛知県安城警察署交通課長) 天谷委員(知立市都市整備部長) 佐藤委員(知立市土木課長) 【事務局】 都市整備部まちづくり課、株式会社国際開発コンサルタンツ名古屋支店</p>
欠 席 者	【委員】 山下委員(住民代表)

### 内容(概要)

1. 開会

(司 会) 定刻となりましたので、ただいまより令和7年度第2回知立市総合公共交通会議を開催いたします。本日はお忙しい中、お集まりいただきまして、誠にありがとうございます。本日の会議出席者は17名で、全委員18名の過半数を超えておりますので、会議が成立していることを報告いたします。それでは、会議に入ります前に、資料のご確認をお願いいたします。本日配付させていただきました「総合公共交通会議委員名簿」と裏面が「座席表」のもの、現在の「ミニバスガイド」、小さいサイズのものが「ミニバスガイドポケット」、これは今年の10月1日からの新しいものが印刷ができましたので配付いたします。後ほど説明がありますが、名古屋鉄道さんの「こども manaca おでかけキャンペーン」、また事前にお送りしました「会議次第」及び「令和7年度第2回知立市総合公共交通会議資料」です。お手元にございますでしょうか。本日は会議終了後に議事録を作成するため、録音をさせていただきますので、あらかじめご了承ください。また本日はアンケート調査委託業者であるコンサルも同席していますので併せてご承知おきください。

## 2. あいさつ

(司 会) なお、本日市長は都合により不在にしておりますが、市長からの言葉を預かっておりますので紹介させていただきます。「委員の皆様におかれましては、当市の公共交通につきまして、豊富な知識とご経験を活かし、広範な見地から忌憚のないご意見を賜りますよう、よろしくお願ひいたします。」とのことです。ここで委員の皆様のご紹介をさせていただくところですが、時間の都合もありますので、配付しました名簿及び座席表にて代えさせていただきますのでご了承ください。今回の会議では報告事項4件、協議事項1件のご審議をお願いします。市民の皆様にとってより便利なミニバス運行ができるよう、さらに協議を重ねていきたいと考えておりますので、委員の皆様方には、ご協力いただきますようお願いいたします。それではここからの議事進行は、議長の山崎副会長に交代させていただきます。山崎副会長、よろしくお願ひいたします。

(議 長) おはようございます。ご指名にあずかりました公益財団法人 豊田都市交通研究所の山崎でございます。今回の報告事項でもありますが、10月1日からのミニバスの運行事業者が決定しました。現在公共交通の業界では運転士、ドライバー不足という状況にあり、色々な市町を見ると、人が住んでいる狭い区域では、住民自らがドライバーとなる公共ライドシェアをやらざるを得ないというところもあります。知立市はその点で恵まれていて、コンパクトなまちなので、ミニバスで何とかカバーしている状況ですが、今後高齢化が進めば、もしかしたらミニバスを補うような仕組みが必要になるかもしれません。そういうたった今後を見据えて今計画策定を行っているということです。それでは、次第に沿いまして、3. 報告事項(1)「ミニバス利用状況について」を事務局より説明をお願いします。

## 3. 報告事項

(事務局) 【資料1-1～1-2に基づき説明】

(議 長) どこの市町村もそうですが、コロナ禍前の令和元年からぐっと減って、その後回復してきていますが、そろそろ頭打ちだということだそうです。オレンジコースはすでにコロナ禍前の利用者数を超過しているとのことですが、今後もデータを見ながら大きな動きがある場合は対策していくということあります。それでは、報告事項(2)「ミニバス運行事業者の選定について」の説明をお願いします。

(事務局) 【資料2に基づき説明】

(議 長) ありがとうございます。ただいま報告がありましたが、ご意見・ご質問等はございませんか。

(委 員) 差し支えなければ、プロポーザルには何社応募があったか教えてもらえますか。

(事務局) 1社です。

- (委 員) 1社の理由としては、どこの事業者も人手不足で乗務員の確保が難しいということと察します。ありがとうございました。
- (議 長) 委員の言われるとおり、また、冒頭で私もお話ししたとおり、事業者さんは大変な状況だということです。他にはよろしいですか。それでは名鉄バスさん一言お願ひします。
- (委 員) プロポーザルにて選定いただきありがとうございました。引き続きになりますが、名鉄バスを選んで良かったと市民の方、ご利用者様に思っていただけるように、5年間真摯に運行に努めて参りますのでどうぞよろしくお願ひします。
- (議 長) ありがとうございます。よろしくお願ひします。ちなみに1・5コースと2・3・4コースで分けていっているは、過去に全てのコースの運行は厳しいけど、1・5コースだけなら受託しやすいということもあり、分けて募集したということですが、今回は両コースを名鉄バスさんが受託されたということです。他によろしいでしょうか。
- (委 員) 全国的に運転士不足という話をされていましたが、ミニバスは大丈夫でしょうか。
- (委 員) 採用状況ですが厳しい状況です。弊社は採用活動に力を入れていて昨年度は120人採用することが出来ましたが、なかなか定着しないのが現状です。賃金の上昇やサングラス・ポロシャツでの乗務など職場環境の改善も取り組んでいますが、なかなか厳しい状況が続いています。ただ受託させていただいた以上は、ミニバスの運行に影響がないよう採用も強化してやっていきますので、よろしくお願ひします。
- (議 長) ありがとうございます。よろしいでしょうか。それでは、報告事項(3)「ミニバスガイドの発行について」の説明をお願いします。
- (事務局) 【資料3-1～3-2に基づき説明】
- (議 長) ただいまの説明について、ご意見・ご質問等はございませんか。A4、開くとA3のミニバスガイドとポケット版とありますが、バスを使われている方はポケット版の方は持ち歩いているのでしょうか。区長会代表さんはどうですか。
- (委 員) 私はミニバスを使っていませんが、ポケットに入っています。
- (議 長) ありがとうございます。このポケット版についてはかなり字が小さくて、もう少し大きいと良いなと思いますが、今回は刷り上がりてしまっているということで。事務局どうですか。
- (事務局) 先日公共交通の担当者会議があり、各市のガイドマップを見せてもらいましたが、当市ほど小さいガイドを作っているところは他にありませんでした。やはり色々な方が見やすくて、折りたたんでポケットにしまえるちょうどいい大きさを研究しながら、次回作成時には見直しを図っていきたいと考えています。
- (議 長) ありがとうございます。よろしくお願ひします。最近はスマホでも見ることは出来るのですけど、ご高齢の方でもそうでなくとも、紙のものは財布の中やポケットの中に入っていると便利だと思います。
- (委 員) 私は名鉄を使いますので、駅ごとの時刻表があると便利なのですが、すでに名鉄は発行していないとのことで不便になりました。同じようにポケット版についても、もし今後知立市が発行するがあれば、1から5コース全てのコースが必要な方は少ないとと思うので、一つ一つのコースを拡大すれば半分に折って使える、必要な人は複数のコースを持ってもらうと。そうすればもっと使ってもらえるようになると思います。
- (事務局) 現在のガイドを折り畳んで使用していただければと思いますが、検討させていただきます。
- (議 長) それだけ版を作らないといけないのでお金が掛かるということはありますね。費用が掛かるところでありますので、工夫してもらえればと思います。他にはいかがでしょうか。

- (委 員) 学生は各コースを乗り継いで利用する子も多いので、一枚で見られるものがあると良いなと感じました。
- (議 長) いろいろな使い方をされる方が見えるということです。他によろしいですか。今後も改善していくってもらうということでお願ひします。では報告事項(4)「知立市公共交通に関する市民アンケート調査の実施について」の説明をお願いします。
- (事務局) 【資料 4-1～4-2 に基づき説明】
- (議 長) ありがとうございます。無作為抽出した15歳以上の市民の方 2,000 人を対象にアンケートを行っているということです。調査表については前回の会議で諮って、実施しているということでまさに今、対象の方の手元に届いているという状況です。調査内容については修正できませんが、このアンケートの今後のこと等、何かご質問があればお願ひします。
- (委 員) 20 日からは広報・LINE から回答できるオンラインアンケートを実施するとありますが、無作為抽出 2,000 人の外数で取っているということで良いでしょうか。
- (事務局) おっしゃる通りです。
- (議 長) オンラインアンケートで答えてもらった分は、無作為抽出した 2,000 人とは別に判別できるということでおいですか。
- (事務局) まずオンラインアンケートを取る理由としては、もし無作為抽出した 2,000 人の回答数が少なく、データとして分析できるような数が出揃わなかった場合に備えておく必要があるとコンサルと話し合い、実施することにしました。オンラインアンケートの入り口と無作為抽出者のアンケートは入り口を別にすることによって、それぞれの箱に回答が入り、判別できるようになっています。
- (委 員) 広報の 2 次元コードから何回も回答するような行為を防ぐような対策はされていますか。
- (事務局) オンラインアンケートが始まる 20 日と通常のアンケートが始まる 18 日とタイムラグを持たせてています。18 日に通常のアンケートに答えて、20 日からオンラインアンケートに答えてといったことは、悪意がない限りやらないであろうとは考えています。制限が掛けられるか否かでいえば、同一のアンケートに重複回答出来ないように制限は掛けられていますが、例えば 18 日に 15 歳以上 70 歳未満の通常アンケートで答えて、20 日に広報・LINE の方からも答えてということに制限は掛けられません。
- (議 長) ありがとうございます。広報・LINE からの回答は何回も出来ますか。
- (事務局) そこは制限が掛かっています。
- (議 長) 例えばスマホ 2 台それぞれで回答する場合はどうですか。
- (事務局) IP アドレスが違えば出来てしまいます。
- (議 長) ただ悪意を持ってやらない限りはやらないであろうとそういうことですね。広報・LINE の場合は無作為ではないので、データの集計時には気を付けてください。年齢・性別等構成もよく見ていただいて、補正を掛ける必要も出てくるかもしれないで、コンサルと相談しながら進めてください。他にいかがでしょうか。データの集計結果、速報はどのタイミングで交通会議に報告される予定ですか。
- (事務局) 12月開催の第3回総合公共交通会議での報告を予定しています。
- (議 長) 次回12月頃の交通会議で報告されるということですね。よろしいでしょうか。それでは報告事項は以上となります。最後に協議事項が1件ございます。協議事項ですので、委員の皆さんにご意見をいたいた上で、事務局案で良いかご審議をいただくことになります。「ミニバス乗降調査及びバス利用者アンケート調査の実施について」ということで、今回は実際にミニバスを利用している方へのアンケート調査とすることです。事務局から説明をお願いします。

- (事務局) 【資料 5-1～5-3に基づき説明】
- (議長) ただいまご説明のありましたミニバス乗降調査及びバス利用者アンケート調査の実施について、ご意見、ご質問いかがでしょうか。
- (委員) 今回のアンケートと言うわけではないですが、タクシー協会では期間を区切らず半永久的にタクシーアンケートというものを実施しています。ある程度の期間で「この期間はどうだった」というような集計をしていますが、2次元コードを車内で提示しておいて、スマホ等で読み込めば、動向等が集計できるといったものです。期間を区切らなくても調査ができる手法として参考にしてもらえば。
- (議長) ありがとうございます。タクシー協会ではそういった方法でアンケートを取られているということですね。ちなみに知立エリアでの回答結果は提供してもらうことは出来るのでしょうか。
- (委員) 一度協会に確認してみます。タクシー協会全体としてサービス等諸々がこうなっているという全体の集計と個別のタクシー会社がクレーム等のデータを持っているとは思います。知立エリアでは東部交通さん始め何社か入っていると思いますが、協会で調べてもらえばわかるかもしれません。
- (議長) 市民アンケートの中でもタクシーに対する設問があったように思います。実際に利用された方の調査はないので、タクシー協会さんの調査結果が貰えるのであれば、計画策定の参考になるかと思います。一度高齢者の方や知立市民の方が実際どのようにタクシーを利用しているかきちんと把握した方が良いのかもしれません。他にはいかがでしょうか。
- (委員) 今後中学校の部活動が廃止になり、地域クラブ活動に移行する流れがあるかと思います。先日別の市の会議でも委員が出ていたのですけれど、知立市でも合同部活動は始められているかと思います。これまで各中学校に行けばよかったものが、各拠点となる中学校まで移動しないといけないと。そこまでの足を確保する必要が出てくるという状態ですね。そうなると親御さんの負担も出てくることがありますので、利用者アンケートで把握するのが正しいのか、住民懇談会のような場所で把握するのが正しいのかわかりませんが、その点把握できると良いなと思いました。
- (議長) ありがとうございます。高齢者だけではなく学校でのそういう動きがあるわけですね。そのあたりまちづくり課で何か情報は把握していますか。
- (事務局) まだ何も把握出来ていません。非常にありがたい意見だと思います。今現在中学生の夏休み無料キャンペーンも実施していますが、この各拠点中学校への移動の足にもミニバスを使ってもらえば、将来的なユーザー獲得にも繋げていけるのかなと思いますので、学校教育課と協議させていただいて、情報収集したいと思います。ありがとうございます。
- (議長) ありがとうございます。ミニバスを使ってもらえるならそれに越したことはないですし、ミニバスに対応できないところがあれば、タクシーに頼ることももしかするとあるかもしれません。府内で連携して考えてもらいたいと思います。
- (委員) 1級から3級の身体障がい者はタクシー券がもらえますが、枚数が少なく病院の行き帰りで使ってしまう。意外と金額が少なくて、あまり遠いとすぐ無くなってしまう。そうなるとミニバスを使うしかないので、重度の方だとどうしても付添が必要になってしまいます。もう少しタクシー券や回数券が貰えると嬉しいなと思っています。
- (事務局) 担当の福祉課に伝えさせていただきます。
- (議長) 福祉系の部署は事務局には入っていなかったでしたか。最近は福祉と交通関係は切り離せないものとなっていまして、さらに学校教育系部署も連携してやっていかなくてはいけない状況となってきていますので、よろしくお願いします。
- (委員) 福祉有償運送と言うものがあると思いますが、自分は知立市の福祉有償運送運営協議会に出ていないので、知立市の状況がわかりませんが、福祉有償運送をやっている事業者に会員登録をして、

紹介があるというような方だと福祉有償運送で最大でタクシーの運賃の8割以下で、実際やられている事業者さんはもっと安いと思うのですけども、そういったサービスを受けられるということもあると思います。おそらく福祉課になるのでしょうか。一回調べてもらえると良いかと思います。

- (事務局) 承知しました。またお調べして何かの機会に報告させてもらいたいと思います。
- (委員) 福祉有償運送も交通会議に入れて議論するよう法律改正がされたように記憶していますが、一度調べられた方が良いと思います。
- (事務局) ありがとうございます。
- (議長) 運輸支局さん、何か補足がありますか。
- (委員) ご指摘の通り、制度上、公共交通会議の中に福祉有償運送の協議会を入れて、今まででは分かれて運営していたものを一緒に運営しても良いということになりましたが、一緒に運営しなければならないと言うわけでなくて、別々に運営しても良いかと思いますので、各市町さんの判断になるかと思います。
- (議長) 確認ですが、福祉有償運送運営協議会は知立については聞いたことがなかったのですが、各福祉施設がそれぞれ送迎をやっているようなものはあるけど、福祉有償の受給者が居ないようなこともあるかもしれませんので、状況を確認してもらいたいと思います。他にいかがでしょうか。知立青春クラブさん、何かありましたらお願ひします。
- (委員) 青春クラブではあまりミニバスの話題は出ないです。普通に利用しているからなのか、あまり利用していないのかわからないですが、高齢者に対して市から補助的なものがあるのかどうか。色々な意味で青春クラブにミニバスを乗ってもらえるような情報を出してもらえれば、月に何度か集まっているので、そちらからも宣伝して乗ってもらえるよう努めていきますので、高齢者対策も含めて情報の提供をお願いします。
- (議長) ありがとうございます。この利用者アンケートの調査表の中身に関して、この場で意見が出てこない場合は、いつまでに意見を出せば反映させられるのかわかりますか。10月に実施ということですね。
- (事務局) 1週間後とさせていただきたいと思います。電話・FAX・メールなど形式は問いません。何かご意見があれば、まちづくり課までよろしくお願ひします。
- (議長) 他にアンケートの調査内容についてのご意見はよろしいでしょうか。
- (委員) このアンケートは連続性のあるアンケートで、前回も何年か前に聞いているアンケートであるのかという確認と前回から変更している点があれば。基本的には連続的に同じ内容で聞いて、傾向を把握するのが大事かと思いますが、わかれれば教えてください。
- (事務局) 今回のアンケートを取る理由でもあります、今の計画の最終的な評価を行った上で新しい計画を作るというのが流れとなるので、アンケートを取るにあたっても連続性を持たせないとデータを取ってきた意味がなくなってしまうので、連続性は持たせています。ですので、調査内容に変更はありません。なお、様式5-2の乗降調査表の右側にバス停名称の記載がありますが、こちらは今回の改正内容を反映させています。
- (委員) 基本的には前回のアンケートと同じということですね。わかりました。
- (議長) よろしいでしょうか。それではアンケート内容に関して、1週間以内、来週月曜日まであれば修正の対応ができるということでお願いします。ただ、いただいた意見に対し、すべて事務局で答えることはできないと思いますので、その辺りは事務局にご一任いただくということで、この内容で、利用者アンケート、利用者の利用状況、乗ったバス停、降りたバス停等調査するわけですが、こういった

形で調査することについてご審議いただきたいと思います。このアンケート調査の実施に関しまして賛成いただけの方は挙手をお願いいたします。

(全員挙手)

(議長) ありがとうございます。全員の方に賛成いただきましたので、事務局で手続きを進めていただきたいと思います。私の進行はここまでですので、事務局に進行をお返しします。皆さん、ご協力ありがとうございました。

## 5. その他

(司会) ありがとうございました。5. その他に入ります。まず名古屋鉄道株式会社様からご説明をお願いいたします。

(名古屋鉄道) 【その他事項の説明】

(司会) 次にまちづくり課から説明をお願いいたします。

(まちづくり課) 【その他事項の説明】

(司会) ありがとうございました。それでは、本日の知立市総合公共交通会議はこれで終了とさせていただきます。本日は、お忙しい中ありがとうございました。

## 6. 閉会